

2022年9月26日

会員各位

東京産婦人科医会
会長 山田 正興
母子保健担当理事 谷垣 伸治

「分娩取り扱い施設における新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)についての実態調査」協力依頼

日本産婦人科医会医療安全部会から「分娩取り扱い施設における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)についての実態調査」が分娩取扱施設産婦人科責任者宛に9月21日に投函されております。

今回の調査は、第6波、第7波における感染者や濃厚接触者の分娩対応や分娩様式、分娩中の感染対策の実態を把握することを目的としており、その結果は速やかに集計して会員の皆様にお知らせするとともに、この調査結果を踏まえてこれからの分娩対応の注意点をまとめた小冊子を日本産婦人科医会で作成し頒布される予定です。

つきましては、当会会員のみなさまにもアンケート調査の回答にぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。

回答は下記 Web フォームでも回答可能です。迅速に解析を行うために、なるべく Web フォームでのご回答にご協力をお願いいたします。

詳細につきましては、日本産婦人科医会ホームページからご確認ください。

https://www.jaog.or.jp/about/project/document/chosa_202209/

※クリックすると該当ページへ移動いたします。

「分娩取り扱い施設における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)についての実態調査」

【回答フォーム】： 2022 症例調査票 COVID-19 (google.com)

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSepnxRGowcP5NmL_pWxzxVf4At-hGtfwhjKowxi33CdjnWUw/viewform

※URL をクリックすると回答フォームへ移動いたします。